

1. 歴史が息づく古都の町並み

- (1) 資料Ⅰから、京都市内の住所の特色を挙げてみよう。
また、資料Ⅰの住所のおよその場所を、地図帳で確認してみよう。

資料Ⅰ 京都市内の住所表示の例

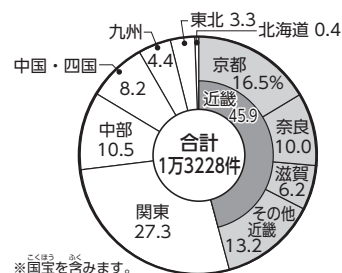
下京区室町通五条下る大黒町
Shimogyo-ku Muromachi-dori Gojo sagaru Daikoku-cho

- (2) 京都市と奈良市にある、世界文化遺産に登録されている神社・寺院を地図帳で調べてみよう。

京都	奈良

- (3) 資料Ⅱから、どのようなことが読み取れるだろうか。

資料Ⅱ 地方別の重要文化財数の割合



- (4) 京都市と奈良市の伝統的工芸品を挙げてみよう。

京都	奈良

2. 古都の景観の保全に向けて

- (1) 資料Ⅲの2枚の写真を比較し、どのような変化が見られるか読み取ってみよう。

- (2) 伝統的な町並みで暮らす人々が、歴史的景観の保全に取り組んでいる理由を考えてみよう。

資料Ⅲ 2005年と2020年の二年坂の様子



本時のまとめ

◆ 京都と奈良では歴史的景観を保全するために、どのような取り組みを行っているのか、説明しよう。